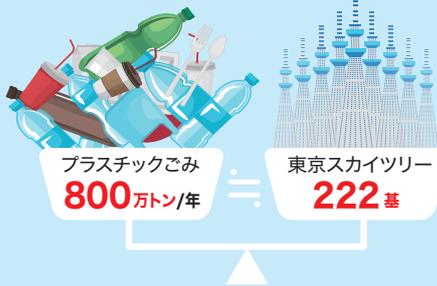


プラスチックについて考えよう

ペットボトルやレジ袋など、私たちの生活にはプラスチック製品があふれています。日本は1人当たりのプラスチックごみ廃棄量が、米国に次ぐ世界第2位の多さです。プラスチックごみによって、私たちの身の回りでのどのような影響が出ているのでしょうか？

海洋汚染

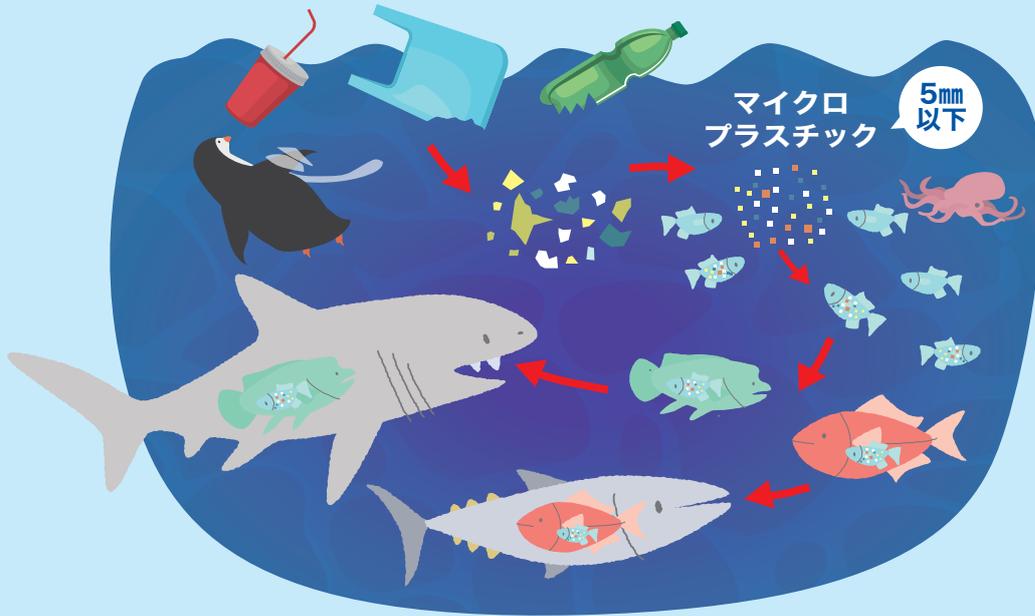


海に流出するプラスチックごみの量は世界中で年間約800万トン。

その多くは私たちが生活する街から流れ込んでいます。



流れ込んだプラスチックごみは海の生態系に大きく影響。



マイクロプラスチックを食べた魚が食卓に上ること、私たちに健康被害が出る恐れも・・・



地球温暖化

プラスチックの原料のほとんどは石油から作られており、製造時やプラスチックごみを焼却処分する際に地球温暖化の原因であるCO₂が排出されます。



これらの問題を解決するには、事業者・自治体・消費者それぞれの立場でプラスチックと賢く付き合っていくことが重要です。消費者である私たちが普段の生活でできることはなんのでしょうか？

プラスチックごみ問題の解決に向けて 私たちができることってなに？



私たちの日々の生活における消費行動がプラスチックごみの削減につながります。

「環境に配慮した製品を買う(えらんで)」「必要のないプラスチック製品を買わない・もらわない(減らして)」「プラスチックごみは分別する(リサイクル)」を意識して、身近にできることから始めましょう！

えらんで

✓ 環境に配慮した製品を買う

過剰包装が
されていない



耐久性があり
繰り返し使用できる



再生利用が容易な
材料の使用



バイオプラスチックの
利用



など

減らして

✓ マイバッグの使用 ✓ マイボトルの使用 ✓ 使い捨て製品はもらわない

買い物にはマイバッグを
持参し、レジ袋をもらわない



外出する際は
マイボトルを
携帯し、ペット
ボトル飲料は
なるべく買わ
ない



コンビニやスーパー、
飲食店などで、
必要のない使い捨て
プラスチック製品は
もらわない



リサイクル

✓ 自治体のルールに従って分別

プラスチックごみは、
市のルールに従って分別



南砺市のごみ分別に
関する情報はこちら



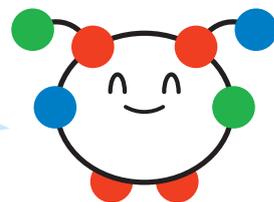
クリーンセンターとなみHP

✓ 事業者による自主回収に協力

店頭などで、
製造・販売事業者
が行う自主回収の
取り組みに協力



「プラスチックは、えらんで、減らして、リサイクル」を
合言葉に、事業者・自治体・消費者みんなでプラスチック
の資源循環に取り組み、持続可能な社会を目指そう！



事業者、自治体、消費者におけるプラスチック資源循環の取り組みを促進するため、2022年4月から「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行されました。詳しくは環境省HPをご覧ください。



環境省HP

プラスチックごみ問題の解決はSDGsのゴール達成につながります



SDGs 未来都市
なんと

